

千葉ロッテマリーンズ キャンプ 歓迎!!花文字を作成



糸満市西崎球場にて2/15(火)~2/20(日)プロ野球チーム千葉ロッテマリーンズの春季2次キャンプが行われました。

大地班ではチームを歓迎し、キャンプ会場を華やかに千葉ロッテマリーンズのロゴをモチーフとした花文字と花苗プランターのご依頼をいただきました。大地班職員、利用者力を合わせ、白と緑を基調としたさわやかな「M」の花文字が完成しました!!展示期間中もどんどん花を咲かせキャンプ会場を華やかに飾る事が出来ました。来年もぜひ糸満市に帰って来ていただきみんなで千葉ロッテマリーンズを応援していきたいですね。



~ホームページリニューアルのお知らせ~

この度、「たまん福祉会」は創立20周年記念事業の一環として、ホームページを全面リニューアルいたします。未整備のページもありますが、随時更新いたします。今回のリニューアルは、皆様に見やすく、分かりやすく、そして将来性のあるデザイン(ブランディング)によるホームページに改善させて頂きました。これまで以上に、利用されるサイトを目指して参りますので、今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



たまん20周年記念式典・祝賀会 中止について

新型コロナウイルス感染拡大に伴い「たまん創立20周年記念式典・祝賀会」を令和3年10月23日(土)から令和4年2月26日(土)に延期して挙げる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症オミクロン株の感染力増大による爆発的な感染拡大の状況を鑑み、実行委員会にてホテル側との調整を重ねましたが、利用者、ご家族、職員及び関係者の皆様の安全と健康を考慮し、式典・祝賀会をやむなく中止することとなりました。開催を心待ちにされていた皆さまには大変申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願いいたします。

創立20周年記念事業の一環であります「たまん創立20周年記念誌」、「DVD」、「ホームページリニューアル」の記念事業については、引き続き編集・校正作業を進めておりますので、記念誌の発刊に際しましては、ご高覧下さりご祝福下されば幸いに存じます。

販売中の花苗!!

現在2号ハウスでは、花苗の栽培に取り組んでいます。(花の種類書く)1鉢50円で販売しています。入園式、入学式、また、新しい年度のスタートに、「たまん」で育てた花苗をご自宅、会社でいかかでしょうか??ガザニア・百日草・サルビア・マリーゴールド・ペゴニアなど色とりどりの花苗を取り揃えて待っています♪



社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス http://www.taman.or.jp/

第241号

令和4年3月28日発行

利用者成人式

令和4年1月13日(木)に利用者の成人のお祝いを挙りました。今年度も昨度同様に新型コロナウイルスの感染症対策に伴い密を避ける為、玄関前にて行いました。

今年はトライ班所属の長間 佳子さん、新垣 鈴菜さん、平良 悠太さん、喜屋武 竜匡さんの4名の利用者が成人を迎えました。毎年の事ですが式典の際、他の利用者の皆さんの前に立つ姿は緊張していたり恥ずかしそうにしていたり誇らしげであったりと皆さん、それぞれでした。新成人の紹介後は施設長からお祝いのお言葉を頂き、記念品の贈呈、新成人の抱負を聞かせていただきました。新成人の抱負では「一般で働きたい!」「今年も「たまん」で色々な仕事を頑張りたい!」など立派な目標を掲げていました。

毎年恒例のご家族のメッセージではわが子に対する今までの想いが強く伝わり代読している職員までウルっときてしまいました。皆さん、これからもそれぞれの目標に向かって頑張ってください。職員一同、応援しています。



施設長表彰



この度、糸満市社会福祉協議会の評議員でありたまんの施設長であります金城幸範氏が『九州社会福祉協議会会長表彰』を受賞されました。長年に渡り社会福祉協議会の役職員として業務に精励し、福祉の増進に寄与された功績が認められ、今回の受賞となりました。本当におめでとうございます!

3月・4月の予定

- 3月23日(水) 支援会議
- 3月30日(水) 支援会議
- 3月31日(木) 理事会
- 4月1日(金) たまん入所式
- 4月9日(土) 余暇活動
- 4月15日(金) 沖縄カール
車両寄贈式



喜屋武竜匡さん、祝 就職！！

令和3年11月よりトライアル雇用を開始し、お仕事を始めた喜屋武竜匡さんは、なんと無事本採用に至りました。持ち前の愛嬌、前向きな姿勢が功を奏し、評価して頂けたことかと思われま。常に「やる気満々ですよ〜！」や、「仕事が楽しいです！」と人を元気にさせ、エネルギーを与える言葉に感心と同時に、同じ社会人として入社したての初心の気持ちを思い出させ、見習わなければならないと、自分自身を律するお手本でもあります。この気持ちを何カ月・何年と初志貫徹させ、この会社であるの仕事は「喜屋武竜匡しかない」と同僚から慕われる人になって欲しいと思います。常々思うことではありますが、一般就労・福祉的就労、関わらず人は働くことが人生であり、働くことが人の生きがいではないでしょうか。就労から得られる経験を大切にしていって欲しいと思います。本当に、本当に、おめでとうございます。引き続き定着していけるよう「たまん」もバックアップして参ります。

～複合型福祉施設完成報告～



令和4年4月1日に、沖縄県社会福祉施設整備補助金を活用して、就労生活支援センターココイロ、じぶんみらいココイロ、グループホームシエル、ショートステイシエルの複合型福祉施設をオープンします。

放課後等デイサービスである「じぶんみらいココイロ」では、主に中学生・高校生を療育支援の対象とし、社会性、ビジネスマナー、実践実習等、就職へ向けた準備を行い、就職に対する意識を楽しみながら修得します。また、「こども発達支援センターココイク」から「就労支援センターたまん」まで、切れ目のない一貫した支援を提供することが可能となり、障がいのある方やご家族のご負担を軽減することができます。

一般就労をした方については、その後のフォローとして、就労定着支援である「就労生活支援センターココイロ」を併設しており、就労が長期的に継続できるようバックアップを行います。

また、2階にはグループホームシエル、ショートステイシエルを併設し、働いた後や訓練した後は、グループホーム内で夕食を摂り、テレビや映画を鑑賞したり、音楽を聴いたり、休日には個人個人で自由に様々な活動ができます。

この施設の建設においては、沖縄県、糸満市、ご関係者の方々に大変なご支援ご協力を賜り、ようやく完成に至ることができました。これまで本当にありがとうございました。今後は、皆様のご期待に応えるためにも、新しい事業が軌道にのるよう一生懸命取り組んでいく所存です。

「たまん」はこれからも地域福祉の担い手として、利用者、職員の物心両面の幸福と、地域の福祉ニーズに応え、社会に貢献して参りますので、これからも皆様方のご支援ご協力のほど宜しくお願い致します。そして、今後の「たまん」にもどうぞご期待下さい

利用者健康診断

令和4年2月19日に、「たまん」利用者健康診断が行われました。新型コロナウイルスまん延防止等重点措置期間中のため今回は食事の提供もなく、感染拡大に配慮しながらの開催で健診終了後は家族のお迎えやたまんの送迎バスで解散となりました。参加した皆さんも久しぶりに仲間と顔を合わせ楽しそうな様子でしたが、感染拡大防止の現在の状況を理解し、きちんとマスクを装着し看護師さんの指示を聞きながら落ち着いて健診を受けている様子が印象的でした。

例年とは違い、慣れない状況下での健康診断でしたが、皆さんの協力でスムーズに終わることができました。みなさんありがとうございました。



施設内研修

2月に期間限定で障害者虐待防止及び権利擁護に関わるオンライン講座を実施しました。年々、障害者福祉施設従事者等職員による障害者への虐待の相談・通報件数が増加傾向にあり、虐待による怪我や暴行死など、痛ましい事件も起きてしまっているのが現状です。虐待を生んでしまう背景には福祉従事者の支援力不足や職員個人が抱える課題や悩みなどを相談できる職場環境が築けていない事などが挙げられていました。その中で障害者への虐待事例を減らしていくには組織的な虐待防止の取り組みが必要不可欠であるとおっしゃっていました。虐待防止委員会の設立や他職員の不適切な対応に気づいた際は上司に速やかに相談できる環境作り、職員間で指摘し合える雰囲気作り、会議で話し合い全体で取り組める体制を整えるなど、オープンな虐待防止対応を心掛け、職員のモチベーション及び支援の質の向上に繋げる事が大切との事でした。また、職員のストレスも虐待を生む背景の1つに挙げられ、職員個々が抱えるストレスの要因を把握し、改善につなげる事で職員のメンタルヘルスの向上を図る事が望まれます。

「たまん」は職員間の連携や仲の良さでは他の施設に負けていないと思いますので、今後もその長所を存分に生かしながら更なる支援の質の向上を目指し利用者の皆様に満足して頂けるサービスを提供できるよう邁進していきます。

